

第六に以上のことか實行する人間を爭議團大會で選んで實行
しない様な奴はど、一、次リ方ニと。諸君はストライキに勝つては對
策が出来て本當に諸君の爲めに懸命になる人ならばと、こり組織とこり組
合の人のでも入つてもらはなければ勝てない。

岡金のニル迄、再三爭議應援を申し入れた。たゞこれを拒絶して置き下り、岡
金は少しもやらぬと諸君は去る。岡金はついでも應援の用意をし、動員、準
備を整へて、農党ととも、東京金庫とも共同闘争をすること切望してゐ
るのだ。

諸君を勝てる爲めには、人なげ性も惜まぬのだ。

この休下は諸君は敗北の外はない。諸君の闘争を止つて、何をか、弾圧がくると
出ておど、つて諸君の困つておるのを、知り、争ひ、試を解決しようともせぬ、フ
ロカー共を放り出せ。

眞實に諸君の勝利の爲めに闘争に頼れ。

岡金は一切の準備を怠り、諸君を應援せんとしてゐる。

新金 荻原 丈 林

5.5.7
昭和五年五月五日

第一三八五號

昭和五年五月五日

警視總監 丸山鶴吉

内務大臣 安達謙藏 殿
社會局長 吉田茂 殿
各 府 縣 長 官 殿

(共進 京都 大阪 禁川)
(兵庫 香取 飛騨 福岡)

杉浦鐵工所 労働會議ニ関スル件 (第十三報)

杉浦鐵工所 労働會議ニ関スル件

要旨

一、労働組合の四月二十九日當夜、朝俸給二割停止申出た。是を前懸隔アリテ、午後五時
二、労働組合員三名、四月二十三日、上場主杉浦鐵工所を襲撃せしむ。是に對し、省明全場三連署を要し、傷害を加へし。一、四二名、
逮捕(一名ハ逃走)取調中

願記事議ニ関シテ、傳報ノ、廣其ノ後ノ、状況左記ノ通ニシテ、爭議團